

私たちが守った水芭蕉の里



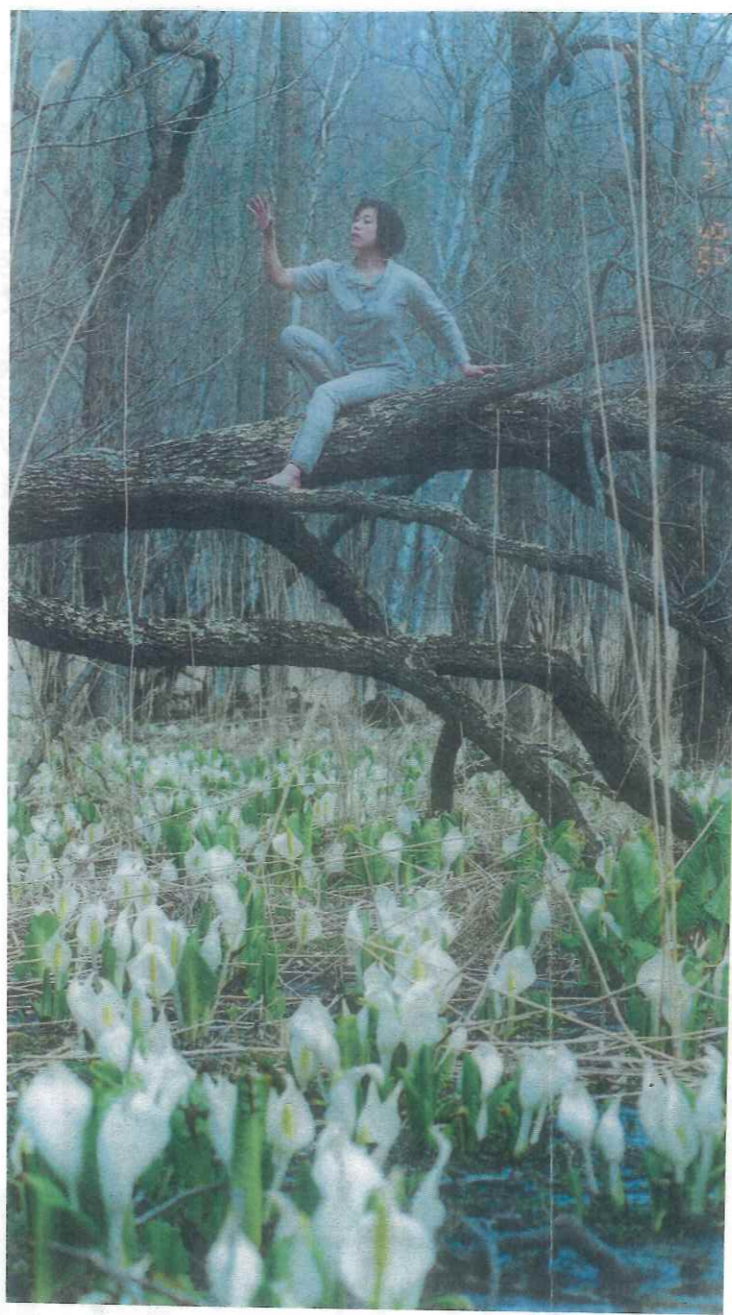
ようこそ 兵庫県 枇杷様ご一行 記念碑の前で 5/15



桐田式 保水 保全地 5/1



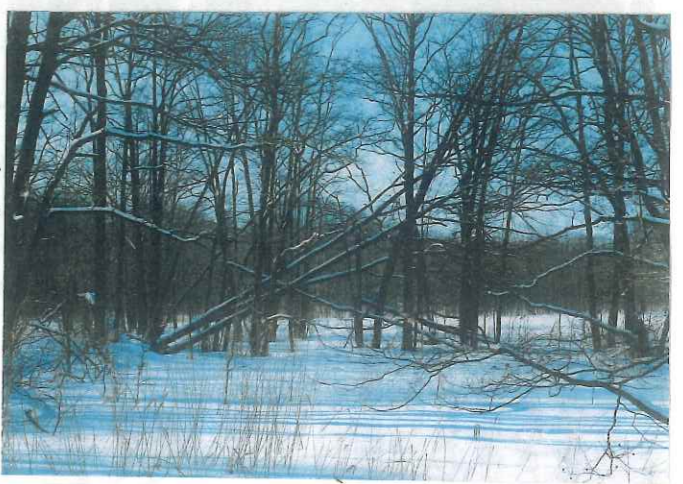
桐田式 保水 保全地



水芭蕉に踊る 清水まあや タンブーラの調べが原生林に静かに流れる — ミカエルテグ演奏



根返り株・ぼつきり・掛かす木
ドングイシヨノノ
ソレレ



2006年 5月発行
呼人水芭蕉通信 2号
- 網走湖・水と緑の会 -
網走市呼人187-1 森の家内 TEL 0152-48-2223



保全地 春の雪

「致しました」 総会の報告は別紙参照

網走は新緑の季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。第2号「呼人水芭蕉通信」をお届け致します。

今年度の会の大きな仕事は、保全地周辺の水芭蕉群生地整備でした。一昨年の台風による風倒木の整理です。私たちの保全地が美しくなつて、周辺との差が目立つようになったのです。おかげさまで地元会員、市民、農大生の応援やカンパでなんとか修復できました。なかし大きな目で見ると、なお国道沿いに九〇パーセントが残っています。引き続き皆で知恵をしぼらねばなりません（裏面参照）。

夏の螢はチラホラという感じで呼人半島の探鳥遊歩道の方ではかなり発生していました。

ひきかえ、秋の鮭の遡上は異常といえるほどで一〇〇匹程が重なり合つて保全地の細い流れに殺到しました。どうなるかと心配していましたが、雪が解けるとすつかり片付いていました。キツネやトビが掃除をしてくれたのでしよう。

今年の水芭蕉写真展は網走湖荘ロビーギャラリーで三人の会員で行っています（裏面参照）。現代舞踊の清水まあやが水芭蕉の中で踊りビデオに収めました。今後水芭蕉と様々なアートとの出会いを考えたと思います。

東京農大の鈴木先生の研究室が呼人の湿地に関心を寄せて下さり、側溝の杭打ちや林床の水引にご協力頂きました。有り難うございました。

本州では梅雨の季節になりますね。どうぞご自愛下さい。（清水敦記）